



## その8 日本が誇る恐竜王国で 化石発掘隊員になる！(福井県)

福井駅を出ると、そこで出迎えてくれたのは大きな恐竜のロボット。そう、今回訪れた福井県は日本一の恐竜王国。1989年から勝山市で開始された発掘調査で、フクイラプトル、フクイサウルス、フクイティタンなどの恐竜化石を発掘、日本でもっとも恐竜が発見されている場所なのだ！



ご当地のマドンナが案内する最旬の外遊びガイド

# 日本全県アウトドア巡り

実物大の恐竜がひしめく

かつやまディノパーク



ティラノサウルスや、トリケラトプスなど、全部で24種類の実物大恐竜ロボットたちが展示されている。周囲は鬱蒼とした森に囲まれていて、野生のニホンカモシカ(写真左下)なども生息している。



↑周囲の田園風景に良く映える銀色のドームが恐竜博物館の建物。設計は黒川紀章。手前の白いティラノサウルスは、越前紙を使って製作されたもの。

## 今月のマドンナ

かつやま恐竜の森  
ジオ・観光部長  
ただかわやま  
但川弥生さん



生まれも育ちも福井県・勝山。自然が大好きで、かつやま恐竜の森へは以前からよく通って、森を散策していたという。好奇心旺盛で、恐竜や自然に対する知識もかなりのもの。おさげ髪がトレードマーク！

恐竜王国・福井県を象徴する場所が「かつやま恐竜の森」。ここには恐竜にまつわるさまざまな施設が集まっているのだ。まずは、この職員でもある但川弥生さんの案内で、今年4月にオープンしたばかりという「かつやまディノパーク」へ向かう。ここは、実物大の恐竜ロボットが展示されている森。精巧に造られた恐竜たちは、人が近づくと鳴き声を上げるだけでなく、リアルに動くのだ。見事なまでの作り込みで、まるで映画のワンシーンの中に入り込んだような感覚を味わえる。

お次は、恐竜の発掘現場での発掘体験。これは、ハンマーとタガネを使って石の中に眠る化石を発掘するというもの。はじめは、ちよつと地味かも……なんて思っていたけど、「恐竜の歯や骨を一般の方が発掘したこともあるんですよ」という弥生



スペシャル恐竜バスに乗って  
いざ発掘現場へ出発!



発掘現場へは福井で発見された恐竜が描かれた専用バスで向かう。使う道具はハンマーとタガネ。これはプロが使っているものと一緒なんだとか。石を自分で見極めて、コレは!と思うものを割っていく。今回は魚の鱗のほかに植物の化石も発掘成功!

## 日本最大の恐竜博物館は 大人も子供も夢中になれる



発掘体験の会場にある岩は、実際の発掘現場から運ばれてきたもの。日本で見つかった恐竜化石のほとんどが、この勝山の現場から発掘されているという。これは期待大!

40体以上の恐竜骨格の展示のほかに、精巧なティラノサウルスのロボットや、約9割以上が実物化石という貴重なカマサウルスを見ることもできる。もちろん、福井で発見された恐竜たちの展示コーナーもある。



## 福井のご当地グルメは ソースカツ丼& おろし蕎麦

サクサクのカツに特製ソースをかけたソースカツ丼はお店によって味が違うので、食べ比べも楽しい。おろし蕎麦はサッパリとした味わいでソースカツ丼との相性も良し!



## 日本一星が綺麗だという高原 極濃アイス作り体験

日本で一番星空が美しいと認定されたこともある六呂師高原には、牛たちが放牧されている。ここで、福井県内産のミルクを使った自家製アイス作り体験が可能。とっっても濃厚な味わいにびびくり!



東京から北陸新幹線が東海道新幹線を経由し北陸本線特急で福井駅へ。そこからえちぜん鉄道で勝山駅。さらにバスで約15分。大阪・名古屋からはクルマで約2時間30分。

さんの言葉で、俄然やる気に。そこら辺の石をガツガツと割りはじめるのだが、なかなか見つからない……。見かねた弥生さんが「この石、出さうですよ」と手渡してくれた石をバカッと割ると、ん？ なんか光る物体!! 大急ぎで係の人に聞いてみると、昔の魚の鱗だという。「これは、こちらで預かりしてもいいですか?」と、係の人。え? いやですよ、持って帰りたいもん。聞けば、植物などの化石は持ち帰りOKだが、研究に役立ちそうなものが発掘された場合は、発掘者の名前とともに研究用に回されるのだとか。自分が研究の役に立てるなんて、ちょっと感激っす! その後も無心になって掘りまくり、終了時間が来るころには「まだまだ掘り足りない!」と、いっぱしの発掘隊員気分。最初は地味かと思っていた化石発掘だったけど、発見したときの喜びはひとしお。最近とんと他人様の役に立っていない身としては、クセになりそうな体験だったのだ。

# 恐竜博士の隣でランチ 大野市では 美味しい湧き水も!

福井県には、いたるところに恐竜博士の人形が置かれたベンチがあったりする。絶好の撮影ポイントになるのと同時に、「かつやま恐竜の森」にある恐竜博士ベンチは、高台に位置するので見晴らしも良い。気持ちの良い風を受けながら、野外ランチを楽しめる場所だ。勝山市のお隣の大野市には、湧水を汲める場所が複数ある。ご当地の美味しい水をマグに入れて持ち運んで、アクティビティーの途中に味わった。



## かつやま恐竜の森で 福井県産の美味しいお米を!

実は福井県はコシヒカリの生まれ故郷。美味しいお米とおかずを用意して、気持ちの良い風の吹く丘の上でのランチを楽しんだ。保温ごはんコンテナー／JBP-250 0.25ℓ (茶わん1.3杯分) 4000円。

## ケータイマグの持ち運びには 専用ウエストバッグが便利



サーモスのボトル・マグがぴっちり収まるウエストポーチ。マチが付いた小物ポケットが付くので、お散歩などのお供にピッタリ。マイボトルホルダー／RDX-001L 4500円。



## 大野のお殿様も飲んだ名水を マグに入れて持ち歩き



大野市には街のいたるところに、湧き水がある。写真は、江戸時代から続く伝統ある湧き水「御清水」。名水100選にも選ばれている。マグに入れて持ち歩くと便利。真空断熱ケータイマグ／JNO-351 0.35ℓ 4000円(左)。JNO-501 0.5ℓ 5000円(右)。